

令和4年度 学校図書館基本計画

足立区立北三谷小学校 校長 村松 治

1 学校教育目標

- ・考える子
- ・明るい子
- ・ねばり強い子

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

- ・図書に親しみ、読書の楽しさを味わい、心豊かな子どもを育てる。
- ・発達段階に合った読書活動を行い、本の好きな子どもを育てる。
- ・学校図書館の情報を効果的に活用し、学習に生かすこと

3 学校図書館の現状（昨年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 9932冊（蔵書基準冊数 8358冊）／ 蔵書率 119%									
	② 新規購入図書 525冊 ／ 廃棄図書 142冊 ／ 増減冊数 189冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.93%	1.97%	10.75%	16.41%	23.61%	4.97%	1.88%	6.29%	5.49%	26.7%
*国基準	6%	2%	18%	9%	15%	6%	5%	9%	4%	26%
利活用の状況	① 開館時間：授業時、中休み（雨天時）、昼休み									
	② 児童一人あたりの年間貸出冊数 30冊（前々年度：21冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 67%									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① やさしい読み物に興味をもち、楽しんで読書をしようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。		① 各学級月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ② 年間目標B目標40冊以上。A目標50冊以上。 ③ 学校図書館オリエンテーションを全学級で行う。
第2学年	① いろいろな読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 自分の興味のある本を探して、読書ができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書ができる。		① 各学級月2回以上、読書や探求活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間目標B目標40冊以上。A目標50冊以上。
第3学年	① いろいろな読み物に興味をもち、進んで読書しようとする意欲を育てる。 ② 進んで学校図書館を利用し、辞典や図鑑などから情報を得て、分かったことを学習に生かそうとする態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準

① 自分の興味のある本を探して、読書をすることができる。 ② 学校図書館を活用し、学習に必要な資料を集めることができる。	① 各学級月1回以上、読書や探求活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間目標 B 目標 40冊以上。A 目標 50冊以上。
---	--

第4学年	① いろいろな読み物に興味をもち、進んで読書しようとする意欲を育てる。 ② 進んで学校図書館を利用し、辞典や図鑑などから情報を得て、分かったことを学習に生かそうとする態度を育てる。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本を探して、進んで読書をすることができる。 ② 学校図書館を活用し、学習に必要な資料を集めることができる。	① 各学級月1回以上、読書や探求活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間目標 B 目標 100ページ以上の本 20冊以上。A 目標 30冊以上。

第5学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して心情を豊かにしたり、考えを深めたりしようとする意欲を高める。 ② 積極的に学校図書館を利用し、複数の本や資料を活用して調べたり考えたりする態度を育てる。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本を探して、進んで読書することができる。 ② 学校図書館を活用し、必要な情報を集め、学習に生かすことができる。	① 各学級月1回以上、読書や探求活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間目標 B 目標 100ページ以上の本 20冊以上。A 目標 30冊以上。

第6学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して心情を豊かにしたり、考えを深めたりしようとする意欲を高める。 ② 積極的に学校図書館を利用し、複数の本や資料を活用して調べたり考えたりする態度を育てる。
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本や必要な本を探して、進んで読書することができる。 ② 学校図書館を活用し、必要な情報を集め、学習に生かすことができる。	① 各学級月1回以上、読書や探求活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間目標 B 目標 100ページ以上の本 20冊以上。A 目標 30冊以上。

5 学校図書館環境整備に関する取り組み計画・方針

<p>【蔵書・配架等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書管理、貸し出し統計等を利用し、本校学校図書館に必要な蔵書を充実させる。 ・移動式の棚を新たに配置することで、辞書や調べ物の資料を学習に活用しやすくする。 ・季節ごとに特集コーナーを設置し、図書委員会の児童が管理することで、読書への意欲を高める。 ・各学年の学習内容に沿った特設コーナーを設け、図書活用意識、学習への関心意欲を高める。 <p>【学校図書館支援員との連携・協働】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回図書担当と支援員との作業計画会議を開き、業務内容の確認を行う。 ・利用者対応や各学年からのレファレンス対応をしていただくことで、学校図書館を学習に効果的に活用できるようにする。 ・蔵書管理、選書支援をしていただくことで、本校の学校図書館の蔵書の充実を図る。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館ボランティアの協力も得ながら、本の修繕や配架整理等、学校図書館の環境整備に取り組む。 ・季節展示や新着本の情報などの掲示物を作成し、学校図書館利用への意欲を高める。
--

※ 本計画の数値目標は、令和元年度末（臨時休校措置実施前）に設定した数値を掲載しています。